



鋳物やダイカストに発生した小さな穴(空洞)を樹脂で埋めることにより、鋳物の気密性を高め強化させたり、新しい機能を持たせたりするテクノロジーです。

含浸加工は、鋳造製品の洩れの防止、強度向上、表面加工精度の向上、塗装メッキ処理後のフクレ防止などに使用されています。

POROSITY SEALING

含浸シール剤

特徴	製品名	主成分	色	粘度 (mPa·s)	容量	製品番号
嫌気、一般用	PMS-10E	嫌気性樹脂	こはく	8	15L	53971
加熱、一般用	レジノール90C	加熱硬化型樹脂	こはく	11	16kg	24057
柔軟性	5100 (Flexseal)	嫌気性樹脂	こはく	15	4Gal	28261
耐熱性	5110 (PMS-50E)	嫌気性樹脂	こはく	53	20kg	36915*
接着性良好	5200 (LPD-80)	加熱硬化型樹脂	こはく	35	10L	19594

*は受注発注品のため、納期をご確認ください。

含浸のメリット

1. 鋳造品の不良品が救済できる。
2. 信頼性、品質保証性が高くなる。
3. トータルコストが低減できる。
4. 焼結体では機械加工性が向上する。
5. クモリ、フクレ、ハクリが防止できる。
6. メッキ前処理などで腐食を防止できる。
7. 木材などの軟質材の場合は強度が向上する。



主な使用箇所

シリンダーブロック、シリンダーヘッド、インテークマニホールド、ミッションケース、クランクケース、キャブレター、燃料噴射ポンプ、燃料ポンプ、パワーステアリングシステムのケース、バルブ、パイプ、鉄焼結体のマグネットコア、焼結体歯車及び鉄、ステンレスの焼結部品

